

おかげさま No. 11 文責:教頭

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。アンケートの結果と考察を掲載しましたのでご覧ください。右の記述欄に、上から「・結果」「・考察」「・今後の方針」の順にまとめさせていただきました。字が小さくて大変申し訳ありませんが、画面を拡大していただきながらご確認ください。

令和6年度 保護者アンケート ・結果 ・考察 ・今後の方針

アンケート項目	評価	R6	R5	結果と考察	
		%	%	%	
1					
お子さんは、楽しく学校へ登校しているでしょうか。	とてもそう思う	89	33	32	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度と比較して、やや肯定的評価が減少傾向にあります。 ・項目2・3にある「授業のわかりやすさ」「活動に夢中になること」についての肯定的評価の割合の上昇との関連性もうかがえます。 ・一方で、昨年度に引き続き、否定的評価の割合が約10%となっています。「授業がわからない苦しさ」から「ちょっとわかった気がする」までの転換を個に即して考えていくための研修を取り入れます。
	そう思う		56	59	
	あまりそうは思わない		9	8	
	そうは思わない		1	1	
2					
お子さんは授業を楽しく、わかりやすいと感じ、意欲的に学習に取り組んでいるでしょうか。(お子さんは、授業を楽しくと感じ、意欲的に学習に取り組んでいるでしょうか。)	とてもそう思う	82	18	14	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度とほぼ同等の評価となっています。 ・本年度「学び合う授業づくり」を重点に据えましたが、項目1にあるように「こうすればこうなる」という一律的な指導から、「どこに立ち止まっているか」を友だち同士、教師同士が探っていく授業づくりを展開していきたいと考えています。そのためにも、授業の振り返りを取り入れた研修の充実を図ります。
	そう思う		64	67	
	あまりそうは思わない		18	17	
	そうは思わない		1	2	
3					
お子さんは、どの活動にも精一杯夢中になって取り組んでいるでしょうか。	とてもそう思う	88	25	18	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度より肯定的評価の割合が4%上がりました。 ・児童会で全校縦割り交流をスタートさせたり、様々な考えを受け取る学習を取り入れられたことも要因のひとつと考えます。 ・来年度「私はこう考えるよ」「そうなんだ・そういう考えもあるよね」と語り合える友だち同士の距離感を学ぶことを、児童会活動や人権教育、特別支援教育の視点から深めていきたいと考えます。そのためにも学年集会の更なる工夫を検討します。
	そう思う		63	66	
	あまりそうは思わない		12	15	
	そうは思わない		1	0	
4					
学校や家庭、地域において、お子さんは明るくあいさつをしているでしょうか。(お子さんは、自分から明るくあいさつをしているでしょうか。)	とてもそう思う	71	14	11	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度より肯定的評価の割合が4%上がりました。児童の評価(71%)と同じく全項目の中で最も低い割合となっています。 ・毎日の挨拶が、さりげなくできるようになるためには「挨拶されて嬉しかった」とこの経験を積み重ねることが大事だと考えます。こうした地道な取組を職員も共有し、子どもたちと共に育んでいきたいと考えます。
	そう思う		57	56	
	あまりそうは思わない		25	29	
	そうは思わない		4	1	
5					
お子さんは、健康に気をつけて生活しているでしょうか。	とてもそう思う	79	21	18	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度とほぼ同等の評価となっています。 ・運動会や音楽会、児童会祭りの行事を中心とした学校行事にも、前もって、自宅で健康観察に配慮していただいた成果だと考えます。 ・引き続き、ご家庭での対応をお願いすると共に、学校生活の中で起きた怪我、病気等については、速やかに保護者の皆様と連絡を取り合って進めたいと考えます。加えて、保健だよりを充実させ、生活や健康について家庭との連携を進めます。
	そう思う		58	61	
	あまりそうは思わない		19	19	
	そうは思わない		2	1	
6					
お子さんは、交通ルールなどのきまりを守って、安全に気をつけて登下校しているでしょうか。(本校の児童は、交通ルールなどのきまりを守って、安全に気をつけて登下校しているでしょうか。)	とてもそう思う	95	32	24	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度より肯定的評価の割合が3%上がっています。 ・春先の交通安全教室、日常的に見守り隊の方々のご指導、保護者・地域の方からの危険行為への情報提供が子どもたちへの注意喚起につながり大きな事故を防ぐことに繋がっています。 ・高学年の個別下校のふり返りを生かした安全指導と共に、今後も不審者対応や自然災害、交通安全に関する情報を素早くテトルにて保護者の方にお伝えしていきます。
	そう思う		63	68	
	あまりそうは思わない		5	4	
	そうは思わない		0	0	
7					
地域の方々が、本校の教育活動に参加しやすい雰囲気になっているでしょうか。(総合的な学習・クラブ活動・給食ボランティア・読み聞かせボランティア等)	とてもそう思う	83	8	7	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度より肯定的評価の割合が5%上がっています。 ・今年度も多くの地域の方々に、学年・学級の活動、クラブ活動、ボランティア活動においてお力添えをいただくことができました。 ・今後も信州型コミュニティスクール運営委員の皆様と連携を図りながら、学校の取組を保護者・地域の方々に発信していけるように努めます。
	そう思う		75	71	
	あまりそうは思わない		16	20	
	そうは思わない		1	1	
8					
学校職員は、お子さんの話を聞いたり、相談にのったりできているでしょうか。	とてもそう思う	88	25	20	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度より肯定的評価の割合が4%上がっています。 ・家庭でのお子さんの様子から気になったことやご心配されたことなどを、連絡帳やお電話でお知らせいただいたことで、学校としてすぐに対応に当たらせていただくことができました。 ・否定的評価の割合が10%近くあることを念頭に置き、丁寧にお子さんの声や思いを受け止め、あったことはその日のうちに保護者の方と共有し、お子さんのための次の一歩を大切に考えることを引き続き継続して進めたいと考えます。
	そう思う		63	64	
	あまりそうは思わない		10	10	
	そうは思わない		2	1	
9					
学校だより、学年・学級通信、学校ホームページや連絡メール等を通して学校の様子がわかりやすく伝えられているでしょうか。	とてもそう思う	91	29	21	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度より肯定的評価の割合が3%上がっています。 ・今年度も中野小Facebookにて学校での活動の様子を頻繁に紹介したり、テトルでの学校だよりや各学年便り等の配信を通して様子を伝えたりすることを継続してきました。 ・今後も学校の様子をよりわかりやすく伝えられるよう取組を継続していきたいと考えます。
	そう思う		62	67	
	あまりそうは思わない		8	7	
	そうは思わない		1	1	

令和6年度 児童アンケート ・結果 ・考察 ・今後の方針

アンケート項目	評価		R6	R5	結果と考察
1		%	%	%	
学校に来るのが楽しいですか	とてもそう思う	82	39	40	・昨年度より肯定的評価の割合が3%上がり、楽しいと感じている児童が80%を超えました。 ・項目3・5の友だち学習活動を行ったり、夢中になって取り組んだりする割合の上昇とも関連性をうかがえます。一方、昨年度に引き続き、否定的評価の割合が約20%となっています。 ・項目2～5において、個々の想いに友や教師が立ち止まって寄り添っているか、改めて、集団の中の「個」を意識していく必要を感じています。
	そう思う		43	39	
	あまりそうは思わない		14	14	
	そうは思わない		5	7	
2					
わからないことがあったときに、「わからない」と言って友だちに聞いたり自分の考えを伝えたりして、友だちと楽しく勉強していますか。(友だちと相談したり、教え合ったりして勉強していますか。)	とてもそう思う	83	38	37	・昨年度より否定的評価の割合が4%上がっています。 ・本年度「学び合う授業づくり」を重点に据え、子どもが前のめりなるための課題設定や環境づくりについて取り組んできたものの、その成果が数値に表れませんでした。 ・この要因として、教師が与えた「学び合いの場面」から「子どもが求める学び合い」への移行の必要性を感じています。形式的な授業づくりにならないよう、一人ひとりの子どもの願いや姿から出発できる授業や環境を整えていきたいと考えます。
	そう思う		45	50	
	あまりそうは思わない		14	11	
	そうは思わない		3	2	
3					
ちがう意見の友だちとも仲良く学習したり楽しく活動したりしていますか。(友だちと仲良くできていますか。)	とてもそう思う	90	44	42	・昨年度より肯定的評価の割合が3%上がり、90%となりました。 ・児童会で全校縦割り交流をスタートさせたり、人権教育の視点からの授業に全校で取り組んだりしたこと他者の考えを受けとめたり、仲よく関わったりする姿につながったのだと考えます。 ・異学年による児童会活動、自分と異なる考えを受け取る人権教育とあわせ、改めて「やさしい学校」のイメージを共有したいと考えます。
	そう思う		46	45	
	あまりそうは思わない		9	11	
	そうは思わない		1	2	
4					
授業は楽しく、わかりやすいですか。	とてもそう思う	84	39	37	・昨年度とほぼ同等の結果でした。 ・さらに向上していくためには、項目2の考察に記述したように、「子どもが実感できる学び＝子どもが自らの伸びを評価できる学び」づくりのための授業を模索していく必要があると感じます。
	そう思う		45	47	
	あまりそうは思わない		13	13	
	そうは思わない		4	4	
5					
どの活動にもせいっぱい夢中になって取り組んでいますか。	とてもそう思う	84	38	37	・昨年度より肯定的評価の割合が2%ほど上がりました。 ・運動会や音楽会、児童会祭りなどの行事以外にも、6年生のホタル環境整備活動、5年生の米作り、4年生の福祉体験、3年生のりんご作り、2年生の味噌作り、1年生はアサガオ栽培など、学年独自の取組が多く見られました。 ・子どもの願いと体験を重視した取組を今後も継続するとともに、地域に出かけたり、人と関わりを生んだりする活動を模索していきたいと考えます。
	そう思う		46	45	
	あまりそうは思わない		14	16	
	そうは思わない		2	2	
6					
先生や友だちや地域の人に、自分から明るくあいさつをしていますか。(自分から明るくあいさつをしていますか。)	とてもそう思う	71	32	32	・昨年度より肯定的評価の割合が4%下がり、71%でした。この結果は他項目の評価と比べて最も低い割合となっています。 ・「明るく」でなくても、まずは自らあいさつしてみる、大きな声でなくても、頭を下げてみるといったことを日常化していくことから始めてみようと考えています。合わせて、職員も共有しあい、あいさつを意識していきたいと考えます。
	そう思う		39	43	
	あまりそうは思わない		24	19	
	そうは思わない		6	5	
7					
健康に気をつけて生活していますか。	とてもそう思う	85	39	40	・昨年度とほぼ同等の結果でした。 ・このことは、ご家庭での協力や支援が大きな要因になっていると考えます。怪我や病気をした時の保護者連絡をスピーディーに行うとともに、学校でも保健だより等にて、健康教育に関する情報や取組を発信していきたいと考えます。
	そう思う		46	44	
	あまりそうは思わない		14	13	
	そうは思わない		2	2	
8					
交通ルールなどのきまりを守って、安全に気を付けて登下校していますか。	とてもそう思う	96	62	61	・昨年度とほぼ同等の結果でした。 ・春先の交通安全教室、日常的に見守り隊の方々のご指導、地域の方からの危険行為への情報提供が子どもたちへの注意喚起につながり、大きな事故を防ぐことに繋がっていると考えます。 ・4・5・6年生の個別下校が今後、自らの登下校のあり方をふり返り、より安全に通学できる意識の高まりとなるよう、巡回指導を継続していきたいと考えます。
	そう思う		34	34	
	あまりそうは思わない		4	5	
	そうは思わない		1	1	
9					
自分からよごれているところを見つけて掃除ができていますか。	とてもそう思う	81	36	33	・昨年度より肯定的評価の割合が3%上がりました。 ・一人になって熟々と掃除に取組むことの意味と、必要に応じて協力しあう場面のふさわしい対応を学びながら、掃除終了時に「きれいになった実感」を積み重ねていく必要を感じます。 ・児童会と連携しながら、高学年の掃除に取組む姿を中野小の伝統にできるように異学年が協力して取り組む掃除のあり方に視点を当てていきたいと考えます。
	そう思う		45	45	
	あまりそうは思わない		15	19	
	そうは思わない		4	3	
10					
先生方は、あなたの話を聞いたり、相談にのったりしていますか。	とてもそう思う	90	53	51	・昨年度とほぼ同等の結果でした。 ・直接話を聞くだけでなく、各学期のいじめアンケートやQUアンケートなどの結果を受けた面談も含まれていると考察します。 ・児童の記録を丁寧に取りながら、10%の児童が困り感を抱いていることを念頭に置き、その子の背景にせまる声かけのための研修を重ねていきたいと考えます。
	そう思う		37	38	
	あまりそうは思わない		8	8	
	そうは思わない		2	3	
11					
学校生活のきまりや時間を守って生活していますか。	とてもそう思う	94	49	48	・昨年度より肯定的評価の割合が3%上がりました。 ・2学期から10分下校が早くなる日課になったことについての混乱はありませんでした。また、何か「こと」が起こった時、個々に事実を聞き取りながら、子ども自身が自分の行為を振り返り、自分ごととして考えられるような指導を重点的に職員で力を合わせて取り組ましました。 ・あったことはその日のうちに保護者の方と共有し、その子のための次の一歩を大切に考えることを引き続き継続して進めたいと考えます。
	そう思う		45	43	
	あまりそうは思わない		5	8	
	そうは思わない		1	1	

なお、記述アンケートにもたくさんのご意見をいただきました。その内容につきましても全職員で共有した上で、今後に生かしていきたいと考えています。今後ともよろしくお願ひします。



2学期終業式・3学期始業式での 学校長のお話より

2学期終業式(12/25) テーマ 小さくても自分の心に刻みたい出来事

今日は2学期終業式です。85日間の2学期が終了します。この2学期、みなさんにとっては、どんな2学期だったでしょうか。嬉しいこともあったでしょう。逆に悲しいこともあったでしょう。嬉しいことも悲しいことも、一つひとつ踏みしめて今日を迎えたのです。そんな自分に「よくやったなあ」と伝えてあげて下さいね。そして、もうちょっとこうしたかったなあということが生まれてきたら、1月1日、夢をひとつもって、新しい年を迎えてください。

さて、この写真をみてください。歩きながら距離を測るデジタルメジャー。とことと歩きながら、何mあるか調べる機械。

実は、2学期に中野小学校から転校していったお友だちがいました。そのお友だちが校長室に遊びに来て、こんな話をしてくれました。

「あのね…せっかく中野小学校で過ごしたんだから…調べてみたんだよね。中野小学校がどれくらい広いかをね。記念にしたかったから。自分の大切な思い出にしたかったから。こういうの(デジタルメジャー)を使ってぐるっと一周計ったんだ。校長先生は中野小学校一周すると、どれくらいあるか知ってる? 830mもあったんだよ。」

校長先生は「830mって、どれくらいかなあ」と思って、昨日、中野小の校庭から測ってみたんだ。松川の歩道橋を越えて、線路を越えて、ファミリーマートを越えて、バラ公園を越えて、そのずっと先に、中野市民体育館があるでしょ。あそこがちょうど1キロ(約1000m)だから、その170mくらい手前までいくんだよね。

でもね、校長先生は、何mかということよりも、このお友だちが、中野小学校で過ごした自分だけの思い出に、こうした機械を使って調べてみたこと、大切に自分の心にしまったこと、この姿に心が震えたんです。

どんな些細なこともでも、そんなことがあ…なんてことでも、誰にもほめられないことでも、素敵だと思えてならないんです。ちっちゃな、ちっちゃなこと、本当にちっちゃなちっちゃなこと、ギネスブックにのるようなおっきなことじゃない。でも、こうして自分で考えたこと、やってみたことでわかることってあるんだよ。そんなことを大切にできる人になってほしい。そして、そんなお友だちを見つけたら、素敵だなあって言える人になってほしいと思います。

続いて、12月19日に、人権の花表彰式が校長室で行われました。花作り委員会の人が代表で受け取っていただきました。副賞としてソフトバレーボールももらいました。空気を入れてもらって使ってくださいね。



最後に、皆さんに校長先生からお願いがあります。昨日はクリスマスイブ。今日はクリスマス。そして、これからやってくるお正月。楽しいことがいっぱいの中、雪もいっぱい降りました。こんなふうに、校庭や広場で遊んでいるうちはいいんだけど、学校の行き帰りで、雪投げが行われたらどうなるか。歩道といって、歩くことが目的の場所でこれをやってしまったらどうなるか。動いている車に雪玉があたったらどうなるか。しかも、車を運転していた運転手さんがびっくりして、あわててハンドルをきいたらどうなるか。交通事故になってしまったら大変ではすまされないことになってしまいます。

除雪でつみあげられた雪の山。こんなに大きいものもあれば、小さいお山もあるけれど、もし、登ってすべって落ちたところがコンクリートだったらどうなる? 雪山がとけて、穴みたいなのところがあってその中にすっぽり埋まってしまったらどうする? もし、滑りおちた所に車がきたらどうなる?…楽しいこと、面白そうなことと、怖いこと、危険なことは、いつもくっついていることが多いんです。そのくっついている楽しいことと怖いこと、危険なことを「これはあぶないぞ」「これはしない方がいいぞ」って見つけられる、決められる、命を大事にできる中野小学校のみなさんであってほしいです。

明日からお休みに入ります。けがや事故、病気にならずに2025年令和7年を迎えるようにしましょう。

3学期始業式(1/9) テーマ 自分にできることをできる限りやってみる

全校のみなさん あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。さて、令和7年2025年が始まりました。そして、今日から3学期がスタートします。皆さんは、1月1日、今年はどうな年にするかと考えてみる時間はあったでしょうか。校長先生は、「人からあだこうだと言われて、自分のやろうとしていることができなくなる…」のではなく、「自分にできることをちゃんとやってみよう」と考えました。そのきっかけを創ってくれたのが、これです。

これ、なんかわかりますか? 先生のおむすびは、こちらのおむすび。ごはんをおにぎりの形に握ったまわりに、ただ、お味噌をぬりつけただけのもの。半分に割っても中から何も出てこない、まわりがお味噌だけのおにぎり。これが先生の40年間でたったひとつの宝物のごちそうなんです。確かに、焼き肉だったり、ラーメンだったり、ハンバーグだったり、どれもおいしそうですよ。でもね、やっぱり先生には味噌でにぎったおむすびが、宝物なんです。味噌と言えば、2年生は味噌造り体験をしましたよね。お豆をまわす機械に入れてよっころしょってハンドルをまわすと、ちょうど、モンブランのケーキの上に乗っているような形のものでその機械の先から出てきたよね。これが発酵して味噌になっていく。その味噌をご飯の回りにぬっただけのものです。

今から44年前、校長先生は東京にある大学に行くために、生まれ育ったところから、家族とわかれ、ひとり東京で生活することになりました。そのころは、新幹線はなかったので、家から東京の大学まで全部



合わせると、6～7時間ぐらいかかったかなあ…と思います。そして、大学から歩いて5、6分の所に、合宿所というところがあって、そこで1年間共同生活をしました。大学4年生から1年生まですべて1つの部屋に2人ずつ入って生活するわけです。1年生の寝る場所は、玄関の入口のところ。大学の生活は先輩が厳しくて、何度も何度もやめたいと思った。そのたびに、先生は、自分のお母さんに電話をして、泣きながら、やめたいと電話したことを覚えています。今みたいに、携帯電話なんてなかったから公衆電話で。

あれは、もうすぐ冬になるっていう頃だったかなあ。共同生活をしている合宿所へ、私あての宅急便が届きました。先生のお母さんからの小包でした。開けてみると、みかんや、冬用の服、缶詰などが入っていました。そして、1つ新聞紙に包まれた丸っこいソフトボールくらいの大きさのものがありません。なんだろうって思って開けると、味噌おむすびが2つと「もうすこし、もうすこしだけ自分のできることをやってみよう」という手紙が入っていました。わたしは、まわりに先輩の人たちがいるのに声を出して泣きました。周りの人はびっくりしていたと思いますよ。18歳くらいの男の人が、声を出して泣いているし、しかも、泣きながらみそおむすびを口いっぱいにはおぼって食べているんですから。自分でもびっくりするくらい泣きました。そして、このおにぎりと一緒に入っていた手紙の「自分にできることをできる限りやってみよう」という言葉を私はずっとおにぎりを食べるたびに思っています。

この間、一冊の本を紹介していただきました。ハチドリという鳥のお話です。このハチドリという鳥は、世界でもっとも小さい鳥と言われています。5cmくらいというから、みなさんが使っている鉛筆の先っぽくらいの大きさの鳥だと思ってもらえればいかな。少しその話にふれてみましょう。



森が燃えていました。どうしてかわかりません。もしかしたら、雷が落ちて、そこから火が燃え広がってしまったのかもしれない。とにかく、山火事はどんどんと広がって、木やそこに住む動物を燃え尽くそうしていました。それまで、森はいろんな動物たちが幸せに暮らしていた場所でした。ところが、この山火事で、動物たちは、このままでは焼け死んでしまうと、慌ててわれ先にと森から逃げていきました。

でも、クリキンディーという名前前のハチドリだけは、いったりきたり、くちばしで水をすくっては、一滴ずつ、運んで、火の上に落としていきます。動物たちは、そんなハチドリを見て「そんなことをして、いったい何になるんだ」と言って笑います。そりゃあ、そうですね。おっきな消防車やヘリコプターでも来なければ消せないような大きな火事ですもの。世界一小さなハチドリがくちばしに水を運んでいったって、水1滴分にしかならない。そんなことで山火事なんて消せっこない。動物たちは、そう思ったのでしょうか。でも、ハチドリは動物たちに向かって、こう答えました。「私は私にできることをしているだけ」

出典：「ハチドリのみとしく」辻 信一監修 光文社刊 2005年

ハチドリ「私は私にできることをしているだけ」という言葉と、先生のお母さんが味噌おむすびと一緒にくれた言葉「自分にできることをできる限りやってみよう」という言葉が重なったのでした。

歩いた所は、必ず足跡ができます。1学期 2学期とみなさんは頑張ってきた足跡があります。その足跡を大事に、この短い3学期、今の学年とちゃんとお別れをして、次の学年にあがれるよう、そして6年生は この学び舎を巣立つために今なにができるかを自分に問いつつ、じっくり生活を創りあげていってほしいと思います。

最後に2つ皆さんにお願いしたいことがあります。1つ目、学校の行き帰り積もった雪で滑って転んで自動車とぶつかったら大変です。くれぐれも、積もった雪の上に登ったり、雪玉を投げたりしないでください。2つ目、長野県内でインフルエンザが流行っています。マスクをつけたり、手洗いやうがいなど自分で自分の身を守るために体調管理をしたりして、元気に過ごせる3学期にしましょう。



「さよなら」ではなくて See you again !



中野小でALT(外国語指導助手)として3年間過ごしたジョー先生が、3学期から安曇野方面の小学校へ異動されることとなりました。ジョー先生との突然のお別れに、寂しさをにじませる子どもたちに、ジョー先生から次のようなお話がありました。

今日は、私が生きる指針にしていたルールを紹介します。幸せに過ごすために覚えておきたいルールで、これができたら幸せだし、誇らしく思うルールです。

① **Make mistakes and learn from them.**
たくさん間違えよう。そして、そこから学ぼう。

② **If it is worth doing, it is worth doing right.**
やるならちゃんとやろう。中途半端にやってもしょうがない。

③ **Be a lifelong learner!** **一生 学び続けよう。**

0本を読もう! 私は鳥の本を読むのが大好きです。
 0自分の世界を広げよう! 私は今まで24の国に行ったことがあります。まだまだ行ってない国があるから行ってみたいです。
 0世界中で1000種類以上の鳥を見てきました。でも、世界には1万種類以上の鳥がいます。日本では、261種類見ました。でも、日本には700種類以上の鳥がいます。いつか全部見たいんだ! まさにリアルポケモンみたいでしょ? 鳥の写真を撮るの
 は
 苦勞しました。写真の一つひとつに物語があります。鳥のことを学び続けなければな

らなかったし、見つけるときに失敗もしました。新種の鳥の撮影ができた時はうれし
いし、学び続けることもうれいです。

○明日の世界は今日とは違ってしまう。様々な問題、挑戦が起こるでしょうが、解決するためにベ
ストを尽くしましょう。世界が一つになるよう、力を合わせましょう。

○中野小ではたくさんのお思い出ができました。ずっと忘れません。
約3年間、ありがとうございました。安曇野に行きますが、県内にい
るので、またいつか会えることを望んでいます。もし見かけたら声を
かけてください。英語の学習を続けてください。また話しましょう。
「さよなら」じゃなくて、「また会いましょう!」



マシュー先生 Welcome to “中野小”!

ジョー先生の後任のALTとして、3学期からマシュー先生が中野小へ来てくださ
りました。

こんにちは、マシュー ブルックスです。私はこれまで様々な国を旅してきて、家
族と沖縄に在住していたとき、日本が大好きになりました。様々な文化とその
歴史について学び、世界中からの新しい人々に出会うことがとても好きです。
皆さんと一緒に英語を学ぶことに、とてもワクワクしています! まちがたって
いい! 英語を楽しく学んでください。私も失敗をたくさんしながら日本語を学
びたいと思います。



体罰に係る調査についてのお願い

今年度も県教育委員会から「体罰に係る調査」の依頼がありましたので、ご協力をお願いい
たします。体罰は、学校教育法第11条で明確に禁止されている違法行為であり、学校現場か
ら根絶しなければならぬと考えております。そのために、今年度も児童と保護者の皆様、学
校職員を対象に調査を行います。この調査は、学校における体罰をなくすためのものです。プ
ライバシー保護および入力された内容については学校長が責任をもって対応しますので、あ
りのままに記入してください。

【回答および調査期間について】

○1/17(金)の15:00にテトルで調査アンケートのURLを配信しました。兄弟姉
妹

関係がある場合は、お手数ですが、**それぞれのお子さんごと**に入力をお願いします。

○**1月31日(金)まで**に入力をお願いします。

※入力された内容につきましては、学校長及び教頭が管理します。

3学期の参観日について(再掲)

【期 日】 ◆1学年 2月 4日(火) ◆2学年 2月 7日(金)
◆3学年 2月14日(金) ◆5学年 2月18日(火)
◆6学年 2月21日(金) ◆4学年 2月27日(木)
◆あすなろ・やまびこ 3月4日(火)

【日 程】 ◆授業参観 13:55 ~ 14:40
◆学級懇談会 15:00 ~ 15:50

※茶話会を行う学年もあります。

【その他】 授業や懇談会の詳細については、改めて学年・学級通信でお知らせします。

2月の主な予定

2月4日(火) 1年参観日 身体測定1年	19日(水) SC(スクールカウンセラー)吉江先生来校
5日(水) 校長講話	21日(金) 6年参観日
6日(木) 児童総会 身体測定2年	25日(火) 月曜日課(下校15:10)
7日(金) 2年参観日 中学校説明会(保護者)	26日(水) 町別子ども会
12日(水) 来入児1日入学	SC(スクールカウンセラー)吉江先生来校
13日(木) 準備児童会	27日(木) 4年参観日
14日(金) 3年参観日 図書館貸出終了	全校卒業式練習(朝の時間)
18日(火) 5年参観日	

※「中野小学校公式 Facebook」にて、児童の様子が配信されています。よろしければご覧ください。